

第7回日本蘇生科学シンポジウム (J-ReSS)

-集中治療領域における蘇生科学の実践-

開催日時 : 2014年3月1日(土) 9:00~17:00

会場 : 国立京都国際会館 RoomB-1

参加費 : 2,000円

※事前登録はございませんので、当日会場で参加費をお支払いください。

※第41回日本集中治療医学会学術集会に参加登録の方は参加費は無料です。

プログラム

開会挨拶 [9:00-9:05]

氏家良人(第41回日本集中治療医学会会長)

トピックス:2015年ガイドライン作成での論点 [9:05-10:50]

- | | |
|--------|---|
| 座長 | 多田恵一(浜脇整形外科病院)、岡田和夫(日本蘇生協議会会長) |
| 1. BLS | 坂本哲也(帝京大学) |
| 2. ALS | 相引眞幸(愛媛大学) |
| 3. EIT | 石見 拓(京都大学) |
| 4. ACS | 野々木宏(静岡県立総合病院) |
| 5. 小児 | 新田雅彦(大阪医科大学) |
| 6. 新生児 | 田村正徳(埼玉医科大学) |
| 特別発言 | Prof. Andrea Gabrielli, (University of Florida College of Medicine) |

教育講演:ガイドライン作成方法の潮流 [10:50-11:30]

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 座長 | 石川雅巳(呉共済病院) |
| 1. なぜILCORはGRADEシステムを導入したのか? | 野々木 宏(静岡県立総合病院) |
| 2. ガイドライン作成に役立つGRADEシステム | 大田えりか(国立成育医療研究センター) |

ポスターセッション (JRC-Award選考対象) [11:35-12:05]

ランチョンセミナー [12:10-13:10]

パネルディスカッション:地域における蘇生科学の実践 チーム医療 [13:30-15:00]

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 座長 | 石井史子(岡山赤十字病院)、藤田 智(旭川医科大学) |
| 1. 一般市民へのCPR教育方法 | 西山知佳(京都大学) |
| 2. 心肺停止を来す前の早期発見、認識 | 浅越博之(岡山旭東病院) |
| 3. 救急搬送時の蘇生効果のモニタリングの試み | 伊藤 幹(札幌市消防局) |
| 4. 心肺蘇生に伴う一般市民のPTSD | 畑中美穂(名城大学) |
| 5. 行政、地域住民とのコラボレーション | 角南和治(岡山協立病院) |
| 6. 心拍再開後ケア実践へのシミュレーション | 武田 聡(東京慈恵会医科大学) |

シンポジウム:救急・集中治療領域における蘇生科学の実践 [15:15-17:00]

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 座長 | 長尾建(日本大学)、畑中哲生(救急救命九州研修所) |
| 1. 病院前心肺停止に対するECPRの現状と今後 | 長尾 健(日本大学) |
| 2. ウツタインデータから見えた心肺蘇生法 | 北村哲久(大阪大学) |
| 3. 咽頭冷却と脳保護効果 | 武田吉正(岡山大学) |
| 4. 小児/新生児領域の心肺蘇生とその問題点 | 茨 聡(鹿児島市立病院) |
| 5. 循環器領域における緊急PCIと蘇生後循環管理 | 田原良雄(横浜市立大学附属市民総合医療センター) |
| 6. 心拍再開後の急性期神経集中治療 | 黒田泰弘(香川大学) |

JRC Award表彰・閉会挨拶 [17:00-] 岡田和夫(日本蘇生協議会会長)

※プログラム詳細および演題応募につきましては、第41回日本集中治療医学会HP (<http://www2.convention.co.jp/41tic/>)
または日本蘇生科学協議会HP (<http://jrc.umin.ac.jp/>)のご案内よりご確認ください。

会 長 氏家良人(岡山大学救急医学)
 実行委員長 野々木宏(静岡県立総合病院)
 実行委員 一般社団法人日本集中治療医学会、特定非営利活動法人NPO救命おかやま
 【お問い合わせ・連絡先】 第41回日本集中治療医学会事務局
 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科救急医学分野内
 TEL: 086-235-7426 E-mail: jicm41@cc.okayama-u.ac.jp